

知ってほしい、聞いてほしい。長崎県のコト、県議会のコト。

# 赤木

AKABUN vol.3

# 新聞

## TOPICS

- 九州各県議会で初の提案をする
- 新型コロナウイルス感染症対策
- 大学インターンを受け入れる
- 長崎vsコロナ ●活動報告

これまで多くの情報収集し、紙面に書ききれないほど発信を行っております。様々な情報をリアルタイムでご覧頂きたい方は、赤木幸仁のSNS等をご覧ください。



## 赤木幸仁 政務事務所

〒850-0035  
長崎県長崎市元船町8-1 アサヒヤビル201  
TEL&FAX 095-801-1915

[akagi-yukihito.jp](http://akagi-yukihito.jp)

## ご挨拶

2020年最初の議会報告となります。

新型コロナウイルス感染症が世界に猛威をふるい、1月からは考えられないほど、1日1日と状況が変わっていきました。

私は長崎県内の議員誰よりも情報を収集し、発信してきました。

そこで直面したのは、増大する不安で冷静な行動ができなくなっていることです。

普段当たり前にできたことができなくなる。それだけで恐怖です。

この新聞が皆様のもとに届くときも、状況はさらに変わっていることでしょう。

私のSNSでは県民の皆様の安心に繋がるよう、正確で迅速な情報発信を行っております。

先行きが少しでも明るいものにできるよう、県議会議員として力を尽くす覚悟です。

これまで農水経済委員会所属でしたが、2月議会から文教厚生委員会となりました。

新型コロナウイルス対策も皆様の安全と向き合いつつ、出産・子育てしやすい環境も当事者目線で訴えていきます。

## 活動報告

### ●野母崎の海岸清掃 1 2

県外の方が来たり、釣り客による迷惑行為が報告されておりましたので、釣りを要する方々40名ほどとともに清掃活動を行いました。

### ●飲食店のテイクアウト推進 3

長崎のクリエイターら有志とともに立ち上げました。今の状況は長期戦となります。そんな中でも私は長崎の今ある街並や味、人をなんとかと守りたい。

### ●ZOOM会議を頻繁に行っています 4



5月3日に、長崎のコロナの現状について HaHhよりLIVE配信でお話しさせて頂きました。300人ほどの皆様にLIVEで観て頂き、Twitterなどで頂いた質問にお応えしました。この模様は、YouTubeでも観ることが出来ます。

## #長崎vsコロナ

## 九州各県議会初

今回私から提案させて頂きました。

改革21会派の議員の皆様の協力を得て、提案した規則変更は、県議会からワークライフバランスを推進し、率先して取り組む姿勢を示すものです。

九州の各県議会規則では初めて「育児」に加え、「配偶者の出産補助」等も明記し、採決することができました。

### ▼これまで

長崎県議会会議規則

昭和38年9月21日長崎県議会規則第1号

(欠席の届出)

第2条 議員は、公務、疾病、出産その他の事故のため、会議に出席できないときは、あらかじめその理由を記載した欠席届を議長に提出しなければならない。

全部改正[昭和52年議会規則1号]、

一部改正[平成14年議会規則1号]

### ▼改正

議員は、公務、疾病、出産、育児、家族の看護又は介護、家族の弔事、配偶者の出産補助、その他のやむを得ない事由により会議に出席できないときは、あらかじめその理由を記載した欠席届を議長に提出しなければならない。



長崎県議会会議規則  
一部改正について

## 改革21



## 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書提出

3月6日と5月14日、私が所属する改革21会派で新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を中村法道県知事宛てに提出させて頂きました。また個人的にも感染拡大防止策や、オンライン授業導入等様々提案しております。

〈主な事項〉

### 感染拡大予防対策、感染者・濃厚接触者への対応について

- 今後のPCR等検査件数を1日500件と拡充するにあたり、検査要件の緩和を図ること。
- 帰国者接触者相談センターの負担軽減を図ること。
- 医療備品を必要とする現場に優先的に拡充すること。
- 院内感染防止と病床確保のため、重工記念長崎病院の旧病棟を活用すること。
- 医療従事者が自費で宿泊施設に宿泊する場合、費用面等で負担軽減を図ること。

### 教育、子育て環境の整備

- 家庭内でのDVやネグレクト防止のための対策を講ずること。
- GIGAスクール構想導入の前倒しやオンライン授業の実現に取り組むこと。
- 学費減免など大学生への支援を国に対して求めること。

### 経済対策、経営支援対策

- 事業継続のための各種支援制度申請の簡素化と迅速化を国に求めること。
- 長崎県休業要請協力金の給付対象とならなかった事業者等に対する新たな支援制度を講ずること。
- 雇止め対策の更なる拡充を図ること。

### 県民への啓発活動について

- 誹謗中傷が感染者、濃厚接触者やその家族、医療従事者や店舗まで懸念されているのでより一層の取り組みを要望する。

## 文教厚生委員会



## 新型コロナウイルス感染症対策に万全を期す!

2月29日(土)には政府からの一斉休業要請を受け、新型コロナウイルス感染症対策の委員会を緊急に開き、教育・医療・福祉の課題に向き合いました。教育格差是正や検査体制の拡充、離島からの患者輸送方法、情報発信の在り方等幅広い議論が交わされ、長崎県の対策に活かされています。

また、教職員の時間外労働の上限規制について、趣旨には賛同しつつも実際の運用を現場と連携しながら取り組んでいくよう求め、理事者からも応えて頂きました。

本会議で坂本浩県議が質問した児童相談所の人員計画について、委員会ですらに議論を深め、令和4年度までの具体的な人員増を聞き出しましたが、人員を確保しながら現場で対応できる人材にしていくまでは時間がかかります。引き続き注視していきます。

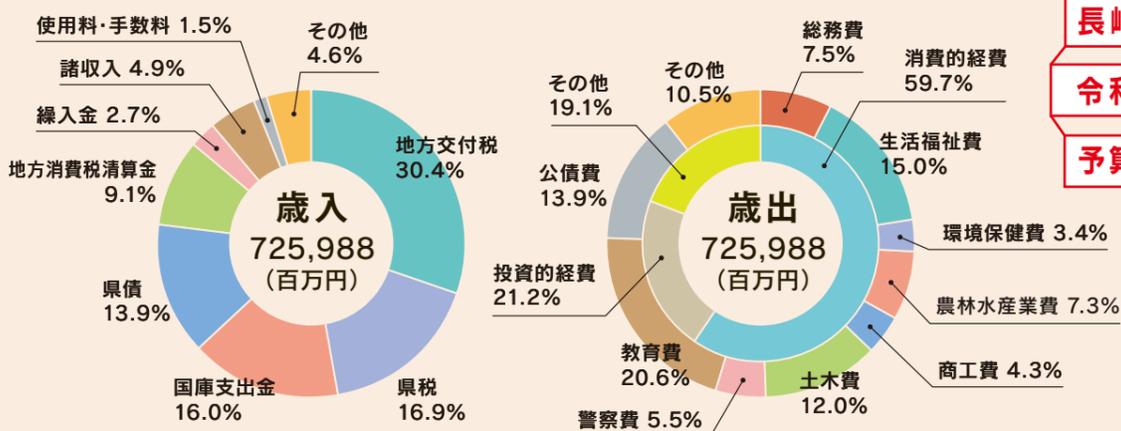
## オンライン授業

休業に伴う教育格差是正については、文教厚生委員会でも質問と要望し、長崎県教育庁も課題として認識して頂き、無料で使える資料、学び直しの動画などをそろえて頂きました。私は教育庁の対策としてはこれで充分とは考えておらず、ICTを用いた教育システム等早期に構築できるよう引き続き力を尽くします。

※長崎のwebメディア「ボマイエ」さんに協力頂き、アクセスしやすくまとめて頂きました。



bomaye.jp/  
lifestyle/8640/



長崎県  
令和2年度  
予算グラフ



## インターン生の受け入れ

2月から3月で大学インターンを受け入れました。2月は雲仙に視察に行く等、実際見て感じて政策に活かす大切さをともに学ぶことができたのですが、3月からは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本会議や委員会審議の様子を傍聴形式ではなく、ネット中継を見て頂く等、対策を徹底致しました。

想定していた活動はできませんでしたが、学生にも理解して頂きました。大学生ならではの視点から私自身も大変勉強になりました。



献血のご協力をお願いします

新型コロナウイルス感染症の広がりとともに、献血して頂ける人が減っているとのことです。献血は不要不急の外出には当たらないとのことです。積極的にご協力をお願い致します。